

令和5年度9月補正予算の概要

1 補正予算の概要(一般会計)

今回の補正予算は、当初予算編成後の状況の変化から、インフラの維持補修等緊急に対応しなければならない事業に要する経費を措置するとともに、今後の財政需要に対応するため基金への積立てを追加し、財政の健全性維持と基盤強化を図りました。

歳入では、普通交付税の決定に伴う追加、前年度決算剰余金の確定に伴う繰越金の追加、臨時財政対策債発行可能額の決定に伴う減額、国・県補助事業の内示・決定に伴う特定財源の補正などにより財源を措置しました。

歳出では、道路河川等の生活基盤整備費や学校等公共施設設備の維持補修費、国・県補助事業の内示・決定、その他各種事業の進捗状況を把握する中で、年度内に必要と見込まれる事業に加え、世界文化遺産富士山の啓発に係る経費を措置するとともに、財政調整基金などの基金へ積立てを行いました。

＜主要事業＞

- ① 道路、河川等の生活基盤及び学校等施設設備に係る維持補修費の追加 311,324千円
- ② ふじのみや寄附金の受け入れ増加に伴う経費の追加 940,740千円
- ③ 世界遺産のまちづくり推進事業に伴う経費の追加 3,800千円
- ④ 基金への積立て 3,635,585千円

2 補正する会計及び補正額

(単位:千円)

会計名		現計予算額	補正額	補正後の予算規模	備考
一般会計		49,963,000	5,050,000	55,013,000	
特別会計	国民健康保険事業	13,370,000	78,514	13,448,514	
	介護保険事業	13,111,000	772,062	13,883,062	
	後期高齢者医療事業	3,202,000	2,514	3,204,514	
合計			5,903,090		

3 補正の項目別明細(抜粋)

《一般会計》

(歳入)

(単位:千円)

項目	金額	備考
* 地方交付税(普通交付税)	1,047,172	交付額の決定(3,619,172千円)による追加(現計予算額 2,572,000千円)
* 県支出金		
ふじのくに新・少子化突破展開事業費補助金	5,940	ふじのくに新・少子化突破展開事業に対する特定財源の追加
* 寄附金		
一般寄附金	2,000,700	ふじのみや寄附金(2,000,000千円)ほか
* 繰越金(前年度繰越金)	2,175,481	前年度決算剰余金の確定による追加(実質収支額 2,675,481千円)
* 市債		
臨時財政対策債	△ 270,400	臨時財政対策債発行可能額(303,667千円)の決定による減額(現計予算額 574,000千円)

(歳出)

(単位:千円)

項 目	金 額	備 考
* 基金積立金	3,635,585	財政調整基金 2,603,000千円 ふるさと応援基金 580,054千円 職員退職手当基金 200,000千円 学校施設整備基金 200,000千円 世界遺産富士山基金 45,208千円 新型コロナウイルス感染症対策基金 6,941千円 社会福祉施設整備基金 382千円
* ふじのみや寄附金事業	940,740	ふじのみや寄附金に対する返礼に係る報償費、手数料等の追加
* 移住・定住促進事業	3,000	Web広告掲載委託料の追加
* 世界遺産のまちづくり推進事業	3,800	世界遺産富士山の啓発、文化交流等に係る委託料の追加
* 母子教育・相談事業	1,280	父親の育児参画応援事業委託料の追加
* 用排水路等維持改良事業	37,030	用排水路等維持に係る修繕料、改良工事費等の追加
* 市道維持補修事業	79,574	市道維持に係る路面等維持委託料、補修工事費等の追加
* 河川等維持改良事業	22,000	河川等の維持改良に係る修繕料、改修工事費等の追加
* (小・中学校)施設設備維持補修費	50,000	施設修繕料の追加(小学校30,000千円・中学校20,000千円)

《特別会計》

(1) 国民健康保険事業特別会計

歳入:前年度決算剰余金確定に伴う繰越金の追加等

歳出:保険給付費支払準備基金積立金の追加等

(2) 介護保険事業特別会計

歳入:前年度決算剰余金確定に伴う繰越金の追加

歳出:保険給付等支払準備基金積立金、国・県負担金超過交付金返還金の追加等

(3) 後期高齢者医療事業特別会計

歳入:広域連合事務費負担金確定に伴う一般会計からの繰入金の減額及び精算金の追加、

前年度決算剰余金確定に伴う繰越金の追加

歳出:一般会計への繰出金の追加